

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 1 日

事業名称		清原市民センター管理費 [清原市民センター管理事務]									
予算科目	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	13	市民センター費	事業番号	13
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☒ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの									
担当部署・課長名		地域振興 課 清原市民センター				係		課長名		石川 正憲	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号		5 - 3	
【施策名】 共に支えあう地域社会の確立								総合計画書(ページ)		110	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 東大和市				→		① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 市の人口(4月1日時点)				
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 地域の文化学習活動、レクリエーション活動等によりコミュニティ活動の活性化に結びつける。				→		② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) ①年間利用件数/年間利用可能コマ数 ②前年度を基準とした利用率				
	③ そのために何をしましたか。 清原市民センター施設の維持管理及び貸出 市民の学習、集会及びレクリエーションの場を提供している。貸出区分は午前・午後・夜間の3区分。夜間及び日曜日、祝日はシルバー人材センターに施設管理委託を行っている。				→		③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) ①延べ利用件数 ②延べ利用人数				
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標	令和4年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,968	85,337	85,226					
	成果指標	②の数値	①コマ ②%	3100/4605 267.32	①2693/4275 ②62.99	①1855/3825 ②40.28					
	目 標	②の目標値	%	70	70	70	70	70			
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 対前年より利用率を増やす											
3 経費	活動指標		③の数値	①件 ②人	①3,100 ②29,254	①2,693 ②24,093	①1,855 ②12,213				
	事業費(実績)		円	16,075,384	12,287,752	10,442,099					
	財源	一般財源	円	15,903,554	12,142,412	10,327,669					
		特定財源	円	171,830	145,340	114,430					
	(うち受益者負担)		円	171,830	145,340	114,430					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	2.0	2.0	1.3					
		所要人数(再任用)	人	0.8	0.8	0.8					
職員人件費(再任用以外)		円	16,488,000	16,620,000	10,894,000						
職員人件費(再任用)		円	3,035,000	3,035,000	3,035,000						
事業費+人件費		円	35,598,384	31,942,752	24,371,099						
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く 地域の高齢化が進んでいる。 施設の老朽化が進み、空調機器、自動ドア等設備の使用限界が増えている。更新時期を大幅に過ぎているが、その都度故障箇所の修繕を行っている。建物内外の経年劣化による損傷箇所もあるが、部分的な対応しかできない状況である										
	5 今後の方向性 仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く 平成31年度から実施された公共施設等包括管理委託における巡回点検等により提言された改善点や、公共施設等マネジメント課から示される予定の長期的な修繕計画を踏まえ、大規模改修等を検討していきたい。										

※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。
 人件費(再任用職員以外)
 年間単価は、8,380,000円
 時間単価は、4,300円
 で計算してください。
 【算出根拠】平成31年度決算数値。
 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)